- 等位接続詞を含む重要表現
- ① both A and B 「A と B の両方」
- (ex) I can speak **both** <u>English</u> **and** <u>Japanese</u>. (私は英語と日本語の両方話せます)
- ② either A or B 「AかBのどちらか」
- (ex) I am free **either** <u>in the morning</u> **or** <u>in the afternoon</u>. (私は午前もしくは午後のどちらかが暇です)
- ③ neither A nor B「AとBのどちらでもない」
 - = not either A or B
- (ex) I am free neither in the morning nor in the afternoon.
 - = I am **not** free **either** <u>in the morning</u> **or** <u>in the afternoon</u>. (私は午前と午後のどちらも暇ではありません)
- ④ $not A but B \lceil A ではなく B \rfloor$
- (ex) I am **not** <u>from Osaka</u> **but** <u>from Kyoto</u>. (私は大阪出身ではなく京都出身です)
- ⑤ not only(merely/simply) A but also B「Aだけでなく Bも」
- (ex) you should eat **not only** <u>meat</u> **but also** <u>vegetables</u>.

(肉だけじゃなくて野菜も食べるべきだよ)

※also は省略可能

☆AとBが文法上対等であることをチェックしよう!

等位接続詞を含む重要表現の注意点

- ①~⑤の表現が主語になる時、動詞の形に気をつけよう!
- ① both A and B⇒複数扱い
- (ex) Both John and Tom <u>are</u> happy. (ジョンとトムの両方とも幸せである)
- ② either A or B⇒動詞の形は B に合わせる
- (ex) Either you or I <u>am</u> wrong.(あなたか私のどちらかが間違っている)
- ③ neither A nor B⇒動詞の形は B に合わせる
- (ex) Neither you nor I <u>am</u> cute. (あなたと私のどちらも可愛くない)
- ④ not A but B⇒動詞の形は B に合わせる
- (ex) Not you but **he** knows the fact. (あなたではなく彼が真実を知っている)
- ⑤ not only A but also B⇒動詞の形は B に合わせる
- (ex) Not only you but also ${\bf she}\ \underline{{\rm was}}$ late for school.

(あなただけでなく彼女も学校に遅刻した)